



チャレンジ！！オープンガバナンス(COG) その経験と期待

COG2021キックオフイベント
2021年6月13日

本日の流れ

実際は第一部の議論が白熱して予定よりオーバーしました

- 開会プログラム説明 13:00
 - 審査委員長挨拶 本日の審査員紹介 協賛団体紹介
 - COG2020振り返り
- 第一部 昨年のファイナリスト近況報告と意見交換 13:10
 - グループA アプリ開発系 13:10-13:52
 - 「Team バードラン」:室蘭市 (連携体制賞)
 - 「MTI 企画部」:室蘭市
 - 「KAMA-gination」:鎌倉市 (アイデア賞)
 - 「未来減災課」:目黒区 (オープンガバナンス総合賞)
 - 意見交換
 - 休憩
 - グループB 実活動系(学生)13:57-14:26
 - 「越前市未来計画隊」:越前市
 - 「福井県立武生東高等学校Hino・Quest」:越前市(学生賞)
 - 「Webビジネス組」:宇部市
 - 意見交換
 - グループC 実活動系(混成・市民)14:26-14:55
 - 「たまな放課後地域創造クラブ」:玉名市
 - 「VONS」:那覇市(ハーバードイノベーション賞)
 - 「fromHANKEI3m」:京都市
 - 意見交換
 - 総括 14:55-15:00
 - 休憩

第二部COG2021の進め方説明 15:05-15:35

事務局説明

質疑応答

-
- 共催（共同主催）
 - 東京大学公共政策大学院 科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」教育・研究ユニット（STIG）
 - 東京大学ソーシャルICTグローバル・クリエイティブリーダー育成プログラム（GCL）
 - （一社）オープンガバナンスネットワーク（OGN）
 - 連携
 - Roy and Lila Ash Center for Democratic Governance (the Ash Center) at the John F. Kennedy School of Government at Harvard University
 - 協賛（予定）
 - LINE株式会社
 - （一財）日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）
 - Tableau Software
 - 後援
 - （一社）行政情報システム研究所、（一財）地域活性化センター、（一社）Code for Japan、（一社）オープン・ナレッジ・ファウンデーション・ジャパン、（一社）オープン・コーポレイツ・ジャパン、デンマーク大使館 追加あり



目指すは次世代の 市民社会の創造

モットー

- 市民も主役
 - 地域のことを自分ごとに
- 行政も主役
 - 地域のプラットフォームに
- オープンガバナンス
 - 市民と行政のオープンな協働

永遠のベータ版

アイデアに磨きをかける3D

- データ分析と見える化
 - 社会の実相の確認と裏付け
- デザイン思考
 - 当事者の心を知る共感が原点
- デジタル技術
 - 21世紀の起爆剤をうまく使う

SDGsにも貢献

COGはこれまで5回

- 参加自治体はネットで63
- 市民・学生チームは287
- COG2021では？



参加自治体実績



- | | | |
|---------|-----------|----------------------------|
| 1 札幌市 | 22 神奈川県 | 43 大阪市東住吉区 |
| 2 室蘭市 | 23 横浜市 | 44 大阪市住之江区 |
| 3 森町 | 24 横浜市金沢区 | 45 豊中市 |
| 4 八戸市 | 25 川崎市宮前区 | 46 枚方市 |
| 5 仙台市 | 26 鎌倉市 | 47 神戸市 |
| 6 鶴岡市 | 27 新潟市 | 48 姫路市・福崎町・市川町・神河町・朝来市・養父市 |
| 7 南陽市 | 28 金沢市 | 49 西宮市 |
| 8 会津若松市 | 29 鯖江市 | 50 加古川市 |
| 9 水戸市 | 30 越前市 | 51 三田市 |
| 10 春日部市 | 31 静岡市 | 52 生駒市 |
| 11 深谷市 | 32 三島市 | 53 倉敷市 |
| 12 松戸市 | 33 掛川市 | 54 宇部市 |
| 13 茂原市 | 34 裾野市 | 55 高松市 |
| 14 流山市 | 35 菊川市 | 56 松山市 |
| 15 港区 | 36 牧之原市 | 57 八幡浜市 |
| 16 文京区 | 37 大津市 | 58 北九州市 |
| 17 品川区 | 38 近江八幡市 | 59 福岡市 |
| 18 目黒区 | 39 草津市 | 60 小城市 |
| 19 世田谷区 | 40 京都市 | 61 玉名市 |
| 20 中野区 | 41 大阪府 | 62 日南市 |
| 21 多摩市 | 42 大阪市 | 63 那覇市 |



COG2021のプロセス

STEP1(いまここ)

自治体からの
課題募集
(2021年6月～8月)

市民目線で課題を発掘し
関連の公開データと共に
地域の課題をエントリー

STEP2

市民／学生の
解決アイデア募集
(2021年9月～12月)

アイデアに磨きをかける3D
データで事実を知り
デザインで人を知り
デジタルを活用する

STEP3

最終公開審査と
改善アドバイス
(2022年1月～4月)

アイデアの実現目指して
小さい第一歩を踏み出す
持続と発展を視野に入れ
その基礎固めを手がける

COG審査委員会

審査委員長

城山 英明 (東京大学公共政策大学院・大学院法学政治学研究科教授)

審査副委員長

坂井 修一 (東京大学大学院情報理工学系研究科教授)

審査委員 (五十音順)

宇野 重規 (東京大学社会科学研究所教授)

大橋 弘 (東京大学公共政策大学院長・大学院経済学研究科教授)

川島 宏一 (筑波大学システム情報系社会工学域教授)

国谷 裕子 (元NHKクローズアップ現代 キャスター)

庄司 昌彦 (国際大学GLOCOM准教授)

関本 義秀 (東京大学空間情報科学研究センター教授)

林 千晶 ((株)ロフトワーク代表取締役)

渡辺 美智子 (立正大学データサイエンス学部教授)

運営コーディネーター

奥村 裕一 (社)OGN代表理事 元東京大学公共政策大学院客員教授





COG2020の振り返り

- 参加自治体:31
 - 市民・学生応募チーム:45
 - 参加者数:254
-
- 市民チーム:10
 - 混成チーム:16
 - 学生チーム:19

1. 高齢化・介護・医療・健康	40%
2. 子育て・家族・教育	33%
3. まちづくり・交通	47%
4. 環境・エネルギー	16%
5. 防災・防犯	24%
6. 産業(一次、二次、三次)・働き方改革	22%
7. シビックプライド、観光	29%
8. スマートシティ・スマートシティズン(他の課題との組合せ可)	42%
9. 新型コロナが与える社会の変化を念頭においた課題(他の課題との組合せ可)	71%
10. その他(例:上の課題分類によらない取組)	20%

ファイナリスト10チーム

自治体	グループ	応募チーム名	応募アイデア名	属性
室蘭市	A-1	Team バードラン(連携体制賞)	バードラン	混成
室蘭市	A-2	MTI 企画部	室蘭工業大学の大学生が作る、大学生と大学近隣住民向け、バス待ちストレス軽減システム	学生
目黒区	A-4	未来減災課(総合賞)	私のヒナン・ヒョウメイ	市民
鎌倉市	A-3	KAMA-gination(アイデア賞)	渋滞御免アプリ	混成
越前市	B-1	越前市未来計画隊	増え続ける外国人、国籍関係なく助け合うWell-beingなまちづくり ～リアルとデジタルからの5つのアプローチ～	学生
越前市	B-2	福井県立武生東高等学校Hino・Quest(学生賞)	Happy Project×高校生＝Hino・Quest 地域の多様な人と繋がりながら、高校生の視点で地域のHappyを生み出す	学生
京都市	C-3	fromHANKEI3m	HANKEI 3m ～身近な人と本音を言い合える関係へ～	混成
宇部市	B-3	Webビジネス組	宇部サイン	学生
玉名市	C-1	たまな放課後地域創造クラブ	開放的な空間で人々が繋がる	混成
那覇市	C-2	VONS(ハーバードイノベーション賞)	～学生・大人・地域の協働～MUGムグフードプロジェクト	混成

第一部：昨年のファイナリストの近況と意見交換

約二時間

基本ルール

- 各チーム発表3分
 - ごく簡単なアイデアの概要
 - 進捗状況と今後の予定
 - 課題
- A,B,Cグループごとにまとめて意見交換 20-30分
- 視聴者からの質問やコメントは sli.do
- 司会の太田垣恭子がファシリテート

ファイナリスト10チーム発表順

アプリ開発
と
社会活動
は
当面の重点

実際の活動が
本格化するにつれ、
双方の要素が
必要になる

<アプリ開発系 グループA>

室蘭市	A-1	Team バードラン(連携体制賞)	混成
室蘭市	A-2	MTI 企画部	学生
鎌倉市	A-3	KAMA-gination(アイデア賞)	混成
目黒区	A-4	未来減災課(総合賞)	市民

<社会活動系 グループB>

越前市	B-1	越前市未来計画隊	学生
越前市	B-2	福井県立武生東高等学校Hino・Quest(学生賞)	学生
宇部市	B-3	Webビジネス組	学生

<社会活動系 グループC>

玉名市	C-1	たまな放課後地域創造クラブ	混成
那覇市	C-2	VONS(ハーバードイノベーション賞)	混成
京都市	C-3	fromHANKEI3m	混成

ファイナリストの動画や発表資料など

- 発表資料はこちら
 - OGNのサイトにアップ予定
- ファイナリストと自治体の声はこちら
 - OGNのサイトにアップ予定
- 動画はこちら
- <https://fb.watch/66TiRP54me/>

第二部：COG2021の進め方

約三十分



目指すは次世代の 市民社会の創造

モットー

- 市民も主役
 - 地域のことを自分ごとに
- 行政も主役
 - 地域のプラットフォームに
- オープンガバナンス
 - 市民と行政のオープンな協働

永遠のベータ版

アイデアに磨きをかける3D

- データ分析と見える化
 - 社会の実相の確認と裏付け
- デザイン思考
 - 当事者の心を知る共感が原点
- デジタル技術
 - 21世紀の起爆剤をうまく使う

SDGsにも貢献



COG2021のプロセス

STEP1(いまここ)

自治体からの
課題募集
(2021年6月～8月)

市民目線で課題を発掘し
関連の公開データと共に
地域の課題をエントリー

STEP2

市民／学生の
解決アイデア募集
(2021年9月～12月)

アイデアに磨きをかける3D
データで事実を知り
デザインで人を知り
デジタルを活用する

STEP3

最終公開審査と
改善アドバイス
(2022年1月～4月)

アイデアの実現目指して
小さい第一歩を踏み出す
持続と発展を視野に入れ
その基礎固めを手がける

STEP1 自治体からの課題募集 8月末メ切 オープンガバナンスの第一歩

- 市民と行政の協働によるオープンガバナンスを視野にいれて、
 - 市民も主役 地域の課題に自ら取り組む市民
 - 学生は未来の市民として経験をつみます
 - 行政も主役 このような市民・学生を支えるプラットフォーム役の行政
- その第一歩として自治体による地域課題のエントリーがあります

STEP1 自治体からの課題募集 8月末メ切

- 課題の見つけかた
 - 市民目線で課題発掘 次のスライドをどうぞ
- どんなデータが必要か
 - 統計 調査結果 報告書 計画 など
 - 市民がアクセスできる公開データや情報
 - (オープンデータ形式以外も公開してあればOK)

市民目線で課題を見つけるとは

- しばしば役所内では気づいていない課題が多い
- この気づきのためには
 - 日頃関係のある市民グループからのヒヤリングやワークショップを開く しみもをぬいで本音を出せる信頼関係があればやりやすい
 - 自分自身が市民目線になってみる
 - 自分の担当部署で探しにくければほかの部署に聞いてみる
- 他方で役所の希望や困りごとから出発する
 - 市民にも役所にもプラスになるように発想してみる

STEP1 自治体からの課題募集 続き

- 課題タイトル
 - 50字以内 キャッチフレーズ
- 課題分類 複数チェックOK
- 問題意識
 - 500字以内 わかりやすく
- 担当課
 - 情報系
 - 企画系
 - 市民担当系
 - 個別業務系
 - 課題担当とデータ所管の組合せ
 - 複数でも一つの課でもよい

STEP2 市民・
学生からのア
イデア募集
12月20日メ
切

アイデア考案とデータ、
デザイン、デジタルの
三要素

市民・学生チームを適
宜支援

アイデアを生み出すコツ

市民・学生さん向け

課題を自分ごととして取り組んでみる



課題はデータや新聞・聞き取りなどで確認する



課題を希望に変えて未来を作りたい



自分たちも希望の実現をめざす その一端を担う

課題をまず掘り下げてみる
それからアイデアにとり組む

- ☆事実を知るデータ
- ☆人の心を知るデザイン
- ☆未来を広げるデジタル

データをどう使う

- 事実を知るのに使う（分析）
 - 自治体提示の公開データのほか自分達で探しに行ったり新聞や聞き取りも有効
 - 統計担当に聞きに行くのもよい
- アイデアの根拠としてデータを使う（理由付け）
 - こういうアイデアにしたがその根拠として関連データがあるとアイデアのストーリーに説得力が増す
 - 現状、対策のアイデア、効果をつなぐ
 - ここにデータが生きる
- データをアプリにインプットする（アプリ開発）

データとに
らめっこで
希望は出
てこない

課題に直面している人の
希望に迫るには

データの裏にある 外にあ
る 人の行動の原点を探る

その行動の原点を探るに
は……

行動の原点を探る デザイン 思考

行動の原点を探るには人間
観察が欠かせない

人間観察には課題に直面し
ている人になりきってみる

これがデザイン思考の共感
やさしいようで難しい

相手への
共感で
希望とア
イデアを
見つけ出
す

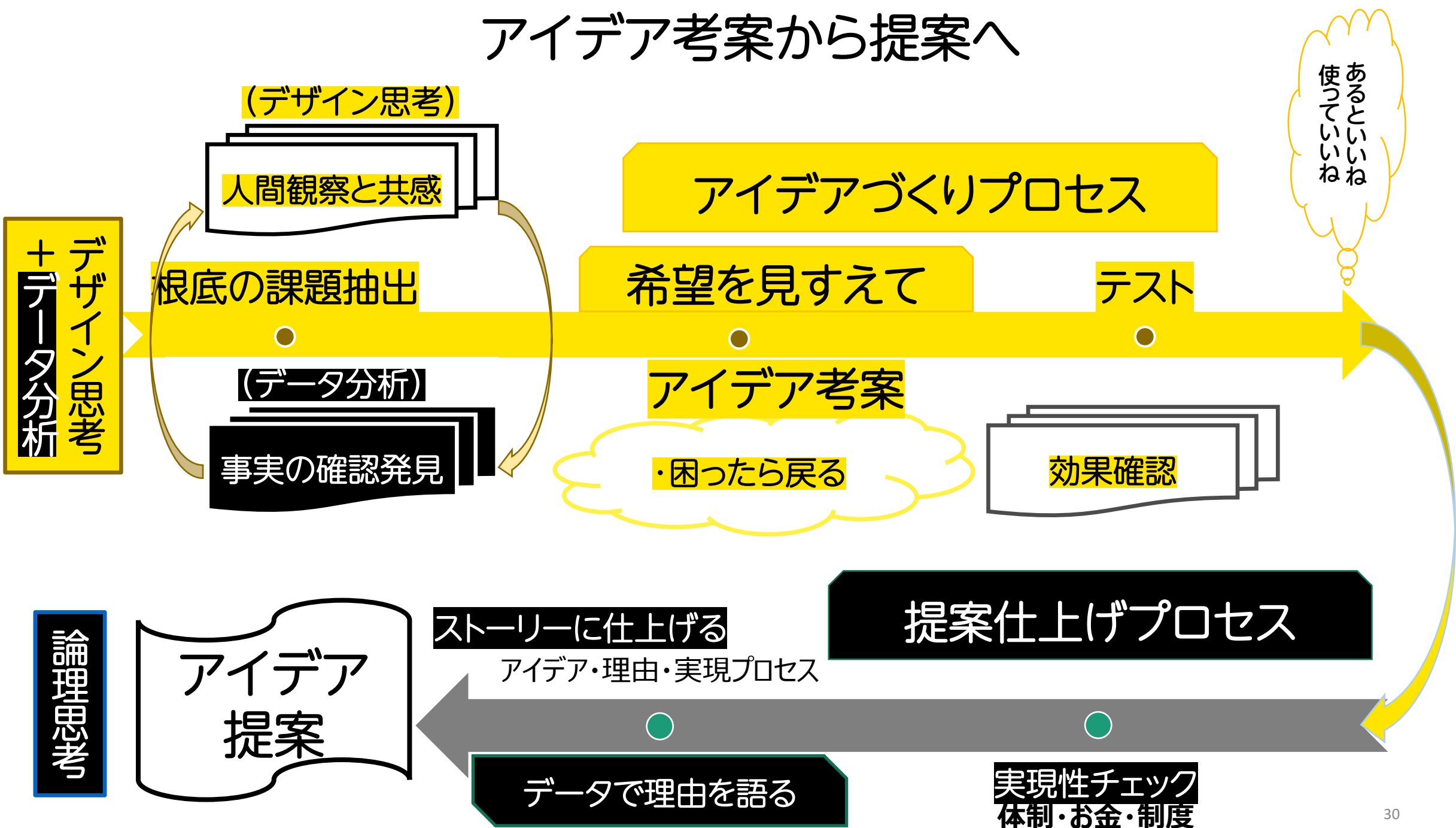
共感して根底の課題を抽出

根底の課題(ネガ)から希望(ポジ)に転換

希望を実現するアイデアを考える

いろいろなみんなでアイデアを探す

アイデア考案から提案へ



Bon Voyage au COG!
